

多賀工業会千葉県支部会報

第7号

多賀大社
節分祭

四邊曆の手甲力
約四百人が
赤頭巾に袴穿て
福豆 福餅まきを奉仕



古事記
伊邪那岐大神者坐淡海之多賀也

第19回総会の御案内 平成4年7月5日 フローラ西船 AM11-PM 3
記念講演 お酒と遊ぼう 山本芳正氏 議案P7-8 会費8000円
特別企画 甘いか辛いかなメテミヨ 参加者全員ホワイ

目測力

支部長 山田泰雄（19機城）

以前、TVの対談番組でリーダーシップの要件はと言う質問に対して某総理が決断力統率力のほかに目測力が必要であると、云っていたのを聞いた事があります。

目測力とは、物事をなすに当たって何時迄に（期間）どのように（手法）するかを、ハッキリと明示して行うことだと説明して居りました。

（ゴルフのプレーでも、ピン迄の距離を目測して何番のクラブを使うかをきめて見事にナイスオンさせる事がスコアメイクにつながります。）

このような事は企業における管理手法の一つとして、5W1Hと云う事を教えられた事がありかと思います。

何故やるのか、つまり目的（Why）を決め何時（When）何処で（Where）、誰が（Who）何を（What）どのようにして（How）行うかのステップを踏む事によって事柄を達成する事が大切だと云う事に通ずる様です。

併しながらそう簡単には事は運びません、多くの壁に当たり一つ一つ問題解決してゆき試行錯誤を繰り返しながら進める事になるでしょう。その時目測力が、生されるのではないのでしょうか。現在の政治の面でも何か目測力が足りないように思われます。

PKO法案、政治改革等、また私がゴルフがサッパリ巧くならないのは、目測力が足りないためかもしれません。

多賀大社 境内絵図



阪倉 柰良（去来）

斎藤 勝夫（20原動）

旧制中学に入学し、やがて漢文を学び始めるや「白雲悠々去りマタ来タル……」の語があり目を閉じて、そのまま情景が脳裏に走る思いがする文言に出会った。

わが同窓の中で終戦直近前後の卒業生即ち大正中・末期から昭和初期生まれの方々は、徐々に濃淡の差はあれ、時の去来はあるにしても、人生の仕事から仕事への去来から、仕事ももち趣味に、芸術に、社会奉仕に、健康づくりに、旅行探訪にと悠々自適の時と人生を過ごしている方が多くおられるものと拝察いたしますがいかがなものであろうかお叱りを受けるかもしれないが、このようなライフスタイルになると同窓生なり、朋輩、先輩と会うことが、なんとも懐かしく感じ、そこに去りし日の良き時代を、そこはかどなく思い出して、言葉で表現できない懐かしさと、自らの慰めと、心のやすらぎを、覚ゆる気がする。若干初老境に入りつつあると申したいが、独善的きめつけでありますでしょうか。かく申す自分自身が、文字どおり環境の身の変化によって、漸く自らを見つめ直す時間と機会をもつようになって、はたと気がつき、実感として身にせまるものが感ずるようになったからである。このような心境を素直に飾り気なく意思の疎通ができる場として多賀工業会千葉県支部が、連綿として脈を打ち、この集まりを維持してくれた先輩、同志のご努力に改めて感謝を深くしている次第です。

話は変わって、数年前ある日突然に歩行中右脚関節に激痛を覚え、歩行困難になり、家にやっとの思いでたどりつくまでやすんでは一歩出しひきずりあげるという動作を繰り返してたどりついたことがあり、その苦渋にみちた折、ふと若かりし30代の時、ある年老いた恩人を背負って工場見学をしたとき、その方がつぶやいた言葉を思い出した。それは正に、処世訓的で逆境のときの励みとなり、当時自らは行政に身をおいていた立場から、新たな決意と感動を覚えたものであった。

「背負っている今の姿は、人生の歩みそのものだね。一步一步進む。苦あれば楽ありだね。将棋の歩は前にしか進めない、しかも一段、一段即ち一歩一歩だ。ところがある線段にきたら自由自在に動けるようになる。機に応じて手が打て、秘めた力が爆発するねこの力を生むも、活かすも、殺すも本人の判断能力次第だね。」

今まで、来る日も来る日も、去っていくいく時など考える暇なく全力疾走のように休みもほとんどなく、とどまることもなく、善きにつけ悪しきにつけ、前へ前へと自らに課せられた任務を切り開いて住民福祉の向上の大義の中で微力をつくしてきたつもりで悠々の文言は、ついぞ思い出せなかった。

君子ではない凡人であるので、一夜にして豹変できなくとも、これからは時により、友と語り、去っていく時を大事に、くる時も有意義に迎え、安住の日々をめざして過ごしたいものである。同志先輩、朋友の健康と多賀工業会の発展をいついつまでも祈って拙想を終わります。

？ ---- ？ ？ 豆粒のエクササイズ ？ ---- ？

問 題

名探偵〔空地大五郎〕は、殺害された元大泥棒が、盗みのために10億円の隠し場所を書いた手紙を、入手した。

しかし、その手紙は、数字を使った暗号で、書かれていた。

では、その暗号を解いて、現金のありかを見つけて下さい。

「 私は、 1001-0401-0302 だが、 ナマツテ

ワダシとなれば、 1001-0411-0302 となる。

現金は、 0214-1101-0202-1101 だが、それを

献金するなら、0204-1101-0202-1101 だ。

愛は、 0101-0102

恋は、 0205-0102 」

『 では、10億円のありかを示そう。

0312-0401-0203 0505

0803-0201-0302-0401 1005

0605-0904 健闘を祈る 』

通勤電車の中、昼休みに、解説に取り組んで下さい。 解答は次ページ

寮の思い出

S. F (19機械)

我々4回生は、50年前の昭和17年に入寮した。寮には三年生のAさん、二年生のBさん、機械科のC、精密のD、電気科のE金属科のF通信科のGと、全科にわたって同室だった。入寮の翌日、新入生の挨拶回りが始まった。一人一人他室の前で、“入ります”と戸をあけて入るのだが、声が小さいと“やり直せ”とくる。

無事入室すると牢名主宜しく室長が、竹刀か何かを持って中央にデンと構えている。その前で、0号室・何野誰兵衛と名乗る。元気よくやらないと聞こえないとかもう一度とかやられる。これを全室にわたってやってくるのだから、自室へ戻るとクタクタだ。また、食欲旺盛の連中が多いので夕食などで要領のよい奴は、ツーバイと称し食堂委員の眼をかすめてうまく二食いただく。夜食は、甘酒か石打の饅頭屋がもってくる饅頭が楽しみであった。その他、室で洗面器で作った味噌汁も我々の胃袋を満たしてくれた。消灯は、午後10時。それ以降の勉強は、本館2階の自習室でやることになっていたが行ったことはなかった。そのため成績の差は、歴然としていた。

話はさかのぼるが、入寮の心得に雑巾3枚持参の事であった。何をするのかと思ったら毎日交替で寮の廊下、柱等の雑巾がけだった。そのため寮の廊下はピカピカだった。

寮生活を通しての色々な事から、その後の人間関係にも資する所が大きいと思う。多賀工業会50周年を迎えて思いだすままに駄文をかいてみた。

！ ----- ！ ----- ！ ----- 角 卒 々 卒 ----- ！ ----- ！ ----- ！

最初の二桁が、 50音の行。

次の一桁が、 濁音の有無。

次の一桁が、 列を指す。

つまり「か」は、アカサタナの2番目の行で 「02」

濁点なしで「0」、カキクケコの1番目の列で 「1」

「0201」となる。

そこで10億円は、

『自宅の床下を掘れ』

千葉俳壇

道央の春

塚越 としを（25電気）

高度一万	花前線を	追い抜けり
粟来と	湖の動悸の	にはかなり
けもの道らしき	穴あり	残る雪
大倉山着地点	いま春萌ゆる	
白樺帯	枝の先まで	春粧ふ
遠恵庭	浄土開眼	水芭蕉
水芭蕉	白に一閃	刃の走り
国道に	雲つながれり	露の暈
芽吹くとき	音ひかりけり	白樺は
水音の笹簾まぎれ	春近む	
あの時の無頼の鴨か	残りをり	
福寿草	朽木がくれに	差らへり
師の声に	若さ弾めり	蘆の角
ガラス工房	春愁は炎の	薄き膜
鶴の岩に	番ひの羽搏ち	春呼べり
海猫屋に	挽く珈琲の	籠かな
運河悠々	石細倉庫	陽炎へり
隠し部屋の	深き翳ある	四月かな

新会員紹介（敬称略）

機械工学科	荒谷晴政	伊戸俊貴	江藤浩一	斎藤一之	中村弘史	森川 治
	森田修幸	吉橋正博	古河 昇			
電気工学科	柏木 保	小島 茂	原田保信			
金属工学科	吉田 純					
工業化学科	篠田洋章	田村 修				
精密工学科	阿部哲也	荒城典雄	高橋 伸	坪井信行	藤崎明彦	
電子工学科	伊藤隆行	内田 浩	賀川宜英	小池和宏	立花康裕	南部正夫
情報工学科	大野賢二	中島健治	堀越貴之			
建設工学科	北川昭廣	平山 徹	中沢 総			
短 機械工学科	朝日登美隆	藤浪智義		短 電子工学科	酒井和雄	
短 電気工学科	御子柴昌久	原 伸郎	吉村博雄		以上38名	

事業報告

第19回総会報告および議案

- ① 第18回総会開催 平成3年6月23日(日) フローラ西船 32名出席
- ② 幹事会 平成3年3月 出席者8名
- 編集会議等 平成3年4月-5月 第5号 発送931名
平成3年7月-11月 第6号 発送902名
- 他支部参加 6月 東京支部 山田出席 9月水戸・勝田と静岡 三幣出席
- 本部理事会 6月 山田 三幣 税所 出席 支部長会議 5月 支部長
- ③ 異業種懇談会 企業見学12月 出席13 日本メソジック+アソシエーツ(株)株 高屋八幡工場
- ④ 親睦会 平成3年7月23日 第3回加ガコバ 千葉スワンズカントリー
- 親睦会(家族)平成3年10月10日 (体育の日)都内史跡巡り はとバス利用
- 忘年会 平成3年12月11日 異業種の企業見学後 於大黒屋 15名出席

議案 1 平成3年度収支決算(別途積立金収支)の件 (平成4年2月末現在)

収入の部		摘要	支出の部		摘要
前年度繰越金	89,039		総会費	316,688	
本部助成金	150,000		交流費	34,180	
総会費	256,000	8000×32	通信連絡費	253,721	
年会費	540,000	2000×270	会議費	69,695	
広告収入	80,000	5000×16	雑費	39,111	
雑収入	68,897	利子 6897 寄付 20000 祝金 42000	印刷費	299,700	
			剰余金	170,841	
合計	1,183,936		合計	1,183,936	

別途積立金収支

(利子1年定期のため未経過)

期首 積立金	300,000		期末 積立金	300,000	
--------	---------	--	--------	---------	--

上記は、監査の結果あやまりないと認めます。
平成4年2月29日 多賀工業会千葉県支部 監事 大久保勝軒 監事 稲葉 信彦

議案2 剰余金処分の件

剰余金 170,841円のうち100,000円を別途積立金に繰入れる。

議案 3 平成4年度事業計画の件

- ① 第19回総会開催 平成4年7月5日(日) フローラ西船
AM11:00-PM3:00 記念講演 山本 芳正氏
- ② 理事会
編集会議等 4月 5月 発送7号 8月 10月 11月 発送8号
他支部参加 東京・埼玉・水戸勝田・栃木支部 支部長会議 未定
- ③ 異業種懇談会 工場見学 場所 日本軽金属船橋工場 日時 未定
- ④ 親睦会 囲碁大会・ゴルフ会 親睦会(家族)梨もぎ大会 忘年会

議案 4 平成4年度収支予算の件 (平成4/3/1 -平成5/2/28)

収入の部		摘要	支出の部		摘要
前年度繰越金	70,841		総会費	280,000	
本部助成金	150,000		交流費	50,000	
総会費	280,000	8000×35	通信連絡費	250,000	
年会費	500,000	2000×250	会議費	70,000	
広告収入	100,000	5000×20	印刷費	400,000	
雑収入	30,000	利子その他	雑費・予備費	80,841	振込料 他
合計	1,130,841		合計	1,130,841	

別途積立金収支

期首 積立金	400,000		期末 積立金		
--------	---------	--	--------	--	--

議案 5 その他

重要報告 本部50周年記念に関する報告

多賀工業会設立50周年記念準備会 平成4年1月18日 山田支部長 出席
平成4年3月14日 支部長出席 平成4年4月18日 山田・三幣・税所出席
日時 平成4年9月6日(日)開催日及び行事予定 決定 詳細は本部資料参照
行事 記念式典 記念講演会 50周年祝賀会
11時00分～11時45分 11時45分～13時00分 13時30分～15時30分

企業案内

(有)パール金型
製作所
代表取締役 桑田 洋右
金型の設計製作及び多様化時代の
新製品開発 NCオレターを求めています
〒276 船橋市七林町116-15
TEL 0474-66-6121

標神原コンサルタント
中小企業診断士 神原 信行 24機械
皆で考えようこれからの流通時代
〒276 八千代市八千代台北2-4-6
TEL 0474-82-3288

(株)仙電工業
技術顧問 山田 泰雄 19機械
世界にはばたく仙電のプレス
〒276 八千代市八千代台西3-2-23
TEL 0474-85-0078

(株)タガ
代表取締役 栗原 照雄 16金属
あらゆる技術に対応出来るのが特徴です
〒107 東京都港区赤坂2-22-18
TEL03-3586-8980 福吉7ツク301

大久保税務会計
事務所
税理士 大久保 勝躬 23機械
〒272 市川市北方2-8-21
TEL 0473-36-1662

大川音楽事務所
所長 大川 栄一 23機械
特に、スペインやヨーロッパで、
著明なピアニスト大川由美子氏の
演奏・公演とその他音楽企画全般
〒260 千葉市寒川町3-198
TEL 0472-61-2771

地曳税務会計
事務所
税理士 地曳 一夫 17金属
〒271 松戸市20世紀ヶ丘荻町50
TEL 0473-61-3310

(株)小久保製作所
代表取締役 小久保 勇 19機械
コクボ式液体自動充填機
各種はかり・計量機販売修理
〒273 船橋市海神5-8-24
TEL 0474-33-2578

新日軽
顧問 税所 裕 28金属
豊かな生活が新日軽の
もの創りのねがいです
〒276 八千代市八千代台南2-15-21
TEL 0474-83-0605

太陽 鉄工(株)
顧問 鈴木 友生 20機械
ローコスト・オートメーションに奉仕
する太陽エヤーシリンダー電磁弁
空気圧保器 産業用ロボット
〒274 船橋市二宮2-43-7
TEL 0474-66-3880

インテリア イチキ

一木 忠 23金属
住まいはホノボノ
活動の種

〒270 松戸市幸田32-1
TEL 0473-43-0827

山鳥田製作所

嶋田 清 20金属

世界平和の祈り
世界人類が平和でありますように
祈りによる世界平和推進本部

〒272 市川市平田1-17-8
TEL 0473-25-2535

福井電機(株)

常務取締役 額賀 利厚 22機械
電気・機械・諸設備のインテグレーション
日立製品の販売

〒260 千葉市問屋町16-3
TEL 0472-41-6401

株式会社 高屋

常務取締役 三幣 正人 24機械

げんまんします。
日本の「あるかん」は
心を美しくさせます。

〒272 市川市菅野3-5-11
TEL 043-24-1067

岡安産業(株)

代表取締役 岡安 孝捷 26金属

高压ガス溶接材料
ホイストクレーン工事

〒272 市川市宮久保2-17-6
TEL 0473-73-5894

日本空調工業(株)

代表取締役 飛田 良雄 26電気

冷暖房工事
給排水工事

〒270 松戸市常盤平西窪町7-8
TEL 0473-87-4606

(株) 篠原機械製作所

代表取締役 藤岡 英智郎 33機械

篠原のプレス 各種

〒277 柏市布施新町2-18-7
TEL 0471-32-2827

国土開発工業

代表取締役 羽鳥 忠雄 17原機

環境を大事に豊かな国づくり

〒274 船橋市宮本1-3-6
TEL 0474-22-7036

日本メカニクス(株)

取締役事業部長 石島 旬 28金属
VAへの提案

OA機器・航空機・繊維
機械関連部品その他・機械器具品

〒275 習志野市夷務町4-1004-37
TEL 0472-72-7710

(株) コミュニティ

代表取締役 大久保 勝躬 23機械

取締役 原田 正夫 18精機

総合ビジネスコンサルティング

リスクマネジメント

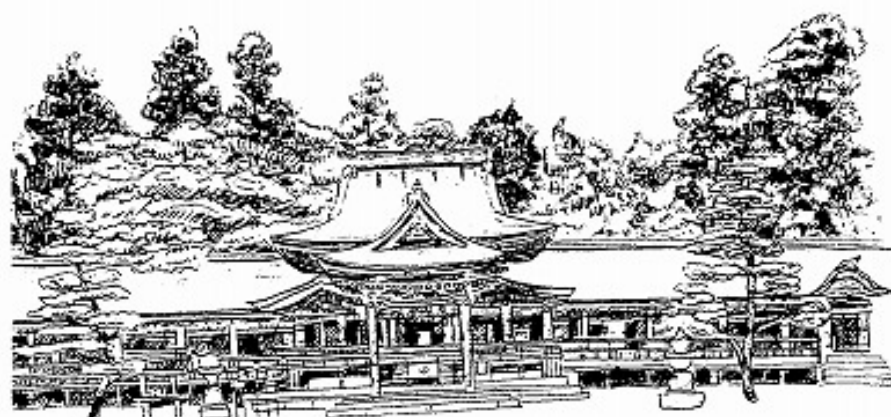
損害保険全般取扱

TEL 0473-36-1662

お多賀（タガ）さん

三幣 正人（24機械）

多賀大社社頭



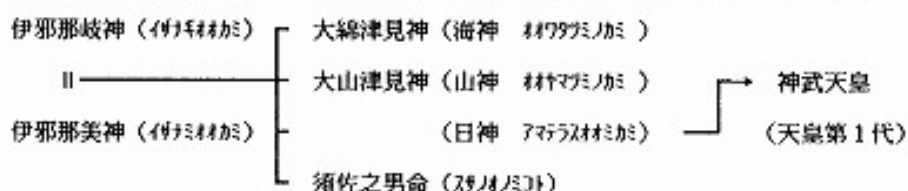
『多賀』という地名や『多賀神社』は全国で見られる。

陸前多賀（りくぜんたが）〔神亀元年（724年）設立〕は奈良時代、東北地方の政治の中心であったので有名である。今回は、彦根市の隣町多賀町多賀についてふれそこに祭られている〔多賀大社〕と全国的な規模を物語る〔多賀信仰〕が何時頃からどのようにして広がり現在にうけつがれたかを簡単にまとめた。

『多賀神社』を地元の人達は『お多賀さん』と呼び〔命の故郷〕とか〔長寿の神さん〕と崇拝し、年間200万人を超える人が参詣するという。『お多賀さん』の祭神は、伊邪那岐（いざな）伊邪那美（いざなみ）の二神で和銅5年（712）につくられた、『古事記』に下記のように書かれている。

伊邪那岐大神者、座。淡海之多賀也（いざなみのたがはアハジのたがにいます）8年遅れて完成した『日本書紀』には淡海（アハジ）が淡路の洲（しま）とあり学者は滋賀県の淡海が本当か、兵庫県の淡路が真実か論争したという。『古事記』『日本書紀』は『記紀』（キキ）といい、高天原（たかまがはら）の神代の時代までさかのぼっている。明治以降-

昭和20年迄の学校の歴史教育は、歴史は神代からと室々と教えてきたし、教わった。
ところが、神代と天皇家とつなげるのは、大和朝廷が、思想統一のため国家成立由来を
デッチあげたものだという。◎【アハ】の意味に関して【神繩にあったもう一つの太陽
の道】（NHK）で【アハ】は【アフア】で、太陽そのものを指すという興味ある調査
がある。（H・F音を追及。だから、淡路の洲（シマ）は、天照大御神ではないのか）◎
歴代天皇紀（1497年刊）の皇室系図には下のよう書かれている。（肥後和夫氏編集）



つまり、はやい話が太陽の神様・天照大御神（アマテラスオホミカミ）お伊勢さんの両親である。
また、【神】と【命・尊】（ミコト）については、【神】は原則として、宗教的対象とし
て用いるというから『お多賀さん』なんてなれなれしく呼ぶのは、無礼極まりない。

世が世だったら、不敬罪でクビチョンものだ。ところが古くからつたわる民間の、
はやりうたに、肩をはらずに信仰されてきたことが、うかがえる文句がある。

【お伊勢七度（ナナド）・熊野へ三度（ミド）・お多賀さまへは月参り】

【お伊勢参らばお多賀へ参れ、お伊勢お多賀の子でござる】

もちろん、飛鳥時代から奈良時代初期の天皇家は、先祖に当たる『お多賀さん』を特別
に崇敬した。ところが、一方6世紀の前半にカルチャー・ショックがおこった。それは
【仏教】がオッチニ；オッチニとやってきた。【1212年が、佛教伝来の年だと、皇紀で
教わる。これも大嘘だという】礼拝する可否をめぐる、物部（モノヅメ）と蘇我（ソガ）
【千葉県にある蘇我と関係あり】が争い蘇我が圧勝した。舶来で仏像・文字宗教の仏教
が、国の正統の宗教とされた。それから約1400年後の明治元年（1868）に【神仏分離】
令が布告されて【神道】の出番になるまで、神さんは、内心カミもホトケもあるもんか
とぼやきつつ耐えた。『お多賀さん』は、明治18年官幣中社に大正3年官幣大社に昇格
したが、敗戦で、何がなんだか分からなくなってしまった。振り返ると、支配する人は

日本の土壌から生まれた【拍手（かひ）信仰】と外国渡来の【合掌（かっしょう）信仰】を重宝に利用した。また【神社】は【寺院】を【寺院】は【神社】と争いその上それぞれが、ウチゲバ闘争を繰り返した。聖武天皇や光明皇后が国分寺の境内に、八幡大菩薩をまつり神仏の融合・調和をはかった。平安朝から武家社会では真言宗の教理を応用した『神仏習合』（シツブツウケ）・日本の神さまの本体はインドの仏さまだから日本の神様と仏様はもとは同じだといふ神社に【本地佛】を置き、寺の境内に【垂迹神】をまつる『本地垂迹』（ホコシイタク）説・いやその逆で、神が本地・佛は垂迹だ。ととんでもない理論までとびだした。でもその間、民族殺戮（ミンソクキルク）などの戦争は起こさなかったのは賢明である。最近、相互に『聖戦』と称し、領地奪回をはかり、グローバルに拡大した【渡岸戦争】の原因は、石袖だというのが民族間の【宗教戦争】ともいう。旧約聖書を教典とするイスラム・ユダヤ・キリスト教徒達が、殺し合う戦争をみて痛感した。

明応3年（1494）『お多賀さん』は不動院開基とある。だが『神仏習合』は、延元元年（1336）に【社僧】（シャウ）の記事がでているのでもっとはやかった。不動院開基の頃は、諸国に『お多賀さん』名が知れ渡っていた。ところで、その布教活動を活発にしたのは、一体【誰】なのか。それは【同宿齋】（ドウシュウサイ）といわれる【坊人】（ボウジン）達といわれている。『お多賀さん』の神社史によれば【坊人】の重要業務は、お礼配りであった。諸国の信者に配布し、信仰圏を拡大し、信者の参拝にさいし便宜をはかることだった。また【坊人】は、山伏ともいわれる【修験者】（シュケンシャ）であったと考えられている。【山伏】（ヤマブシ）は、①：本来の厳しい山岳修行に生きる修行本位のもの。②：民間の加持祈禱、民間医療などをほどこすもの。

③：特定の神社の配札活動をするもの。と、おおまかに特徴が、分けられる。

『お多賀さん』の【坊人】は基本的には③に入るといえるが時代によって①・②及び③の三種混合ワクチンみたいなものとおもってよい。戦国時代は山から谷、谷から山へと、諸国を巡り、自然と身につけた地理や社会情勢にくわしく多くの情報をもっていたから乱世の武将達と相互に共通する利害で結びつき領土・教勢拡大のため相互に手助けしたことは理解できる。武将達の『お多賀さん』への安堵状（アツブジョウ）は、豊富にある。

かくして『お多賀さん信仰』は、全国に広がった。日立地方の戦国時代は寺院が増加しその数125ヶ寺。主な内訳は、真言宗83寺・山伏17寺・曹洞11寺・行人10ヶ寺（コウジン荒神ではないか）特色としては、真言・天台・山伏・行人等の現世の利益のための加持祈禱をおこなう、密教系が多かったという。いまはやりの【ある】・【ない】問題じゃないが、茨城県に【ある】千葉県に【ない】ものとは自問自答したら、茨城県には、元明朝の和銅6年(713)の【常陸風土記】がある。【常陸風土記】(ヒツツチ)に多珂郡(タカノコ)という地名がある。現在の多賀郡の地域(日立市助川以南は久慈郡に入る)を指しているから【多賀】と云う地名は古い。また、【多賀大神全国分祀表】によると茨城県は、多い方のベスト【5】に入り全部で11社ある。東茨城郡大場村の多賀神社那珂郡石神村の住吉神社境内の多賀神社は、伊邪那岐・伊邪那美の二神を祭っている。

逆に千葉県は、同年代の【風土記】はないし、全国で『お多賀さん』をまつてない5県(秋田・神奈川・徳島・佐賀・千葉)の一つである。余談だが、最近の千葉県は寺の数が関東一多く2977という。その宗派別は真言1051・日蓮556・天台315・曹洞312・法華190・浄土148・臨済67・浄土真宗31で全国で寺院数の一番多い浄土真宗が、非常に少ないのが特徴という。18世紀後半5000ヶ寺・明治初年3500ヶ寺程だった。(千葉県民族地理研究所1921年調査結果)

『お多賀さん』を書きたかったもう一つの動機と狙いは、多賀工業会の名称を変えたいという話がよくでる。だが、由緒あるから慎重に、取り組みなさいということだ。話は変わるが、新々の若い人達は、その成長してゆく過程の行事で、七五三はお宮さん結婚式はキリストさん葬式はお寺さんと奇妙に組み合わせている。これは宗教に無知・無関心のためか。或は、新々『神仏習合』を実践しているのだろうか、判断に迷う。参考にした文献の一部を列記する。【修験者とその遺物】石田茂作 荘内文化財保存会『多賀信仰』編纂委員会昭和61年9月26日発行 官幣社列格100 年多賀講創立500 記念『図説日立市史』日立市史編纂委員会平成2年3月1日第2刷発行 市政50周年記念【日本仏教第60・61合併号 特集 神仏習合】日本仏教研究会【神社】岡田 米夫 【日本書紀上】日本古典文学 【仏教のあゆみ】渡辺 照宏

平成3年度 年会費納入者氏名(敬称略) 2月29日現在

	卒年度	氏名
16	吉田 俊 山中弘也	46 沼倉研史
18	大内 弘 星野正良	47 小出喜右衛門
19	野島貞夫 曾根晃平	48 江田泰幸 浅野哲夫
20	宮川澄男 小山英一	50 八木茂樹
22	田口哲也 川又慶三 佐川秀男	51 戸村 寿
23	篠崎光夫 曾根 要 川田裕宗	52 富永哲夫 岩瀬幸男
24	三品吉弘 佐藤 達 庄司司郎	53 小倉勝彦 曾根 勉
28	池沢豊治 石島 均 小白井和	54 田中彦一
30	手塚 滋	56 増淵公孝
31	平戸三郎 和田 忠 生井春夫	57 佐々木一美
32	高橋利尚	典 58 山本正博
34	幕内仁三 鈴木 徹 皆川孝之	59 狩野 宏
	阿久津嗣夫	60 鈴木瑞明
35	岡村光真 渡辺林二	61 小堀繁治
37	坂本 勝 佐藤栄一 小池健一	62 近藤哲也 御代川 勉
38	市村敬司 渡辺富勝	63 望月輝久 本間勝則
39	市瀬忠彦 近藤曠史	平1 秦 義明 伊藤隆美 桑原弘明
41	森 誠二	平2 飯島史教 庄司雅利 石井伸直
42	磯村信宏 新美千冬	平3 有吉伸行
43	橋本弘道	

以上70名 累計270名
大変ありがとうございました。

編集後記

まず、編集の誤記のお詫びと訂正をいたします。

- ① 企業紹介欄の、島田 清氏のところ。島 → 嶋に。電話番号は0473-25-2535に。
- ② 第6号の表紙のイラストは、上総成東（成東町）石塚山浪切不動尊でした。
- ③ 今回見直しをしたら、随分ミスがあることに気がつきました。皆様も呆れていたのではないかと思います。も、少し、真面目にやります。お許し下さい。

特等別なお願い

- ④ [千葉市在住の会員の皆さん] 政令都市になり特等別区もできましたので住所を知らせて下さい。千葉市以外の会員で住所の変わった場合必ず連絡して下さい
- ⑤ 投稿された原稿は忠実にのせますが、紙面の関係で一部変更もあります。よろしく
- ⑥ 今回企業案内に会員の関係ある企業を独断で記載しました。この欄のありかたは、地域社会に役立つものとして運営をし、御利益があがるよう企画したいと存じますお力をおかし下さい。
- ⑦ 異業種懇談会で工場見学
A 日本プレジジョン・キャスティング社（石島 勺氏 28金属）
ロストワック方法による電子部品から宇宙産業まで巾広い精密製造製作過程と製品
B (株) 高屋八幡工場（三幣正人氏 24機械）鬼が、ファッションブルなバッグ。
いま人気の【元町のKマーク】の財布を製造。楽しく拝見。
◎注 工場見学はとても好評でした。参加某氏【平日だが仕事をやり繰りし出席する】
⑧ 18会総会の塚越要夫氏（25電）の記念講演“俳句への誘い”と懇親会における
【投句会を行い全員で互選】の催事は、参加された他支部の人達に影響を与えたらしくユニークであるから、参考にしたいという。（詳細は6号に記載）
⑨ 19会総会の講演は案内のように等級が廃止され各自の舌が頼りの日本酒の話です懇親会で、5種類の酒の甘さ辛さを競う、特別企画を準備しております。
⑩ ユニークといえば、多賀工業会千葉県支部の会報も入ります。全て手作りのものですから、ぬくもりが伝わるといことです。 文責 幹事長 三幣 正人